



安曇野ふるさとづくり応援団

パートナー通信 安曇野

2018.9.6
第47号

【発行：NPO法人 安曇野ふるさとづくり応援団】

〒399-8304 安曇野市穂高柏原1132-2 (有) ライフポート安曇野内

TEL 0263-81-1325 FAX 063-81-1280 URL azumino-furusato.com

みみより情報① 第27回ふるさとウォッチング

27回目を迎える次回の「ふるさとウォッチング」のステージは穂高有明の宮城地区。コースの詳細は現在検討中ですが、有明山神社を中心に伝説と信仰の里を巡る予定となっています。また北アルプスの入山口ともなっている宮城エリアに流れる中房川は美しい渓谷美を見せてくれ、花こう岩でできた独特の地質と地形を見ることが出来ます。

まちなかの散策とは少し違ったハイキング的な感覚で楽しめるガイドウォーキングの日程は10月8日(祝)。皆様お誘い合わせの上ふるってご参加ください。(高)【別紙参照】



みみより情報② 安曇野環境フェア2018



11回目となる「安曇野環境フェア2018」は、10月の6～7日の2日間、安曇野市堀金総合体育館にて開催します。今年のテーマは「木」。来年開催される信州緑化フェアを見据えて、安曇野の「木」や「緑」を守っていくために私たちに何が出来るかを考えます。皆さんは「安曇野らしい風景」と言って何を思い浮かべますか？市の面積の約6割を占める森林や屋敷林や公園などの街中の緑を想像する人も多いのではないのでしょうか。

「木」や「緑」は私達の日々の暮らしに潤いを与えてくれるばかりでなく、豊かな水環境を育んだり、自然災害から私たちの暮らしを守ったり、多様な生き物のすみかになったりと、たくさんの大切な役割を果たしています。

今年も松枯れ材を使った積み木ワークショップや建築士による積み木アート制作、木をテーマにしたシンポジウムを行います。また、木のプールや庭の手入れの講座なども家族で楽しめるプログラム、リサイクル自転車の展示販売、人形劇や福田りゅうぞうコンサート、環境活動発表会などもあります。

安曇野市では今年度から第二次環境基本計画がスタートしました。ご家族そろって会場で遊びそして学びに来ませんか。入場は無料です。(横)【別紙参照】



去年の積み木ワークショップの様子。今年はメイン会場で行う予定です

みみより情報③ さとやま楽校～案内人の教室

2015年度に国営アルプスあづみの公園との連携事業としてスタートした「さとやま楽校～案内人の教室」。4年目となる今年度は、過去3年間の講座内容をまとめたテキストを活用し、安曇野をフィールドに案内の対象の捉え方と組立てを学びます。

ガイド経験や過去の受講の有無は問いませんので、安曇野について学びたいと思っている方なら誰でも気軽に参加できます。尚、受講者には、講座内容をまとめた小冊子「安曇野の案内人を目指して～案内人の教室テキスト」を差し上げます。(宮)【別紙参照】



みみより情報④ さとやま楽校～里山ガイドツアー

国営アルプスあづみの公園の委託事業として今年度スタートした「さとやま楽校～里山ガイドツアー」公園内の「里山文化ゾーン」を主な会場として、安曇野の里山の景観、生活体験をテーマとした体験型観光事業です。これまでに「天蚕飼育園場の見学、子供による昆虫採集、観察会」等が行われ、時間がたっぷりとれるのでのんびり楽しめるかと参加者にはとても好評でした。

今後も、地形、景観、里山の歴史と生活等、「烏川溪谷緑地」との連携をも含め拡大を図りたいと思います。次回は9/29(土)、30(日)、10/13(土)、14(日)を予定しています。大勢の皆様にご期待される企画を提案しますので、是非御参加ください。尚、参加費は無料ですが、入園料が必要です。(宗)【別紙参照】

みみより情報⑤ 安曇野さんぽ2018秋

「ふるさとさんぽ」と「さとやまさんぽ」を一体化した「安曇野さんぽ」。2018年秋版は、10月27日の豊科飯田、11月11日の明科塔ノ原、11月24日の穂高牧のふるさと3コース、11月3日の堀金角蔵山のさとやま1コースで開催します。

各コースとも定員は15名、参加費が1名1000円(中学生以下無料)。尚、さとやまコースは健脚向きで、軽登山の体力が必要となります。歴史文化薫る秋の安曇野を一緒に歩いてみませんか?(宮)【別紙参照】



編集後記

広報担当の変更に伴い、今号からデザインが一部変更となりました。応援団も創立から丸12年が経過し、会員も増え活動内容も多彩になっています。会報を通して応援団の活動を知っていただくと共に、活動への参加を通して安曇野を一緒に盛り上げていければ嬉しく思います。(宮)

